



八重瀬町商工会 会報誌 2019年 冬号

八重瀬町字具志頭1番地 TEL: 998-4334 FAX: 998-6743

会員数: 482人

組織率: 74.7% 令和元年12月末現在 482人/645人(商工業者数)



令和2年1月発行

～2020年新年のごあいさつ～

会長 田前 義徳



新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、明るい輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、商工会の運営、各プロジェクトへのご理解とご協力を賜りました事に心より感謝申し上げます。

会長就任以来2年目の新春を迎え、会員、理事、両副会長支援の下、町役場をはじめとする各種団体の皆様と力を合わせ、近隣市町の商工会、行政からの刺激を受けながら楽しく活力と希望のある八重瀬町商工会を目指し取り組んでいく所存でございます。

さて、昨年は経営発達支援計画、創業支援計画等に基づく事業の継続と支援を平行して、カラベジファーマーの認証、カラベジ素材を活用したクッキング教室を開催、赤土等流出防止のベチバー苗木700本を具志頭学童クラブの児童と植栽するプロジェクト等を実施しました。また、地域内資金巡回事業検討委員会を立ち上げ町内資金の循環をどのように行うべきか宮城県多賀城市・七ヶ浜商工会の地域おこし成功事例の視察研修に行き多くの現実的課題を学びました。昨年10月からはプレミアム付き商品券の販売委託事業を役場から受け、継続して実施している最中です。

一方、中小企業・小規模企業振興基本条例制定に係る要望を役場に要請し、意見交換と条例制定に向けた会議を開催、その内容について調整作業を役場と継続して行っているところです。

年明け早々に、町議会議員で構成する経済産業文教委員と商工会役員との意見交換会を行い、振興条例制定をメインテーマに多くの貴重な意見を伺うことができました。今後も継続して町内の活性化に向けた経済産業文教委員との意見交換会を行う事を双方で確認しました。

昨年からの各プロジェクトの推進と成長に向けた取り組みを継続していく中で、子年の子孫繁栄、繁盛にあやかり、手掛けたプロジェクトが健康に結実するよう学んだ事が生かせるよう取り組んでいきたいと思っております。

元氣な楽しい中小・小規模企業がたくさん存在する八重瀬町を目指し、あらゆる関係者、機関と連携して昨年に引き続き地域循環ができる町づくりと、活気あふれるマチグァー文化に地域文化のストーリーが絡み合い、県外や外国からの人々にも魅力的な町づくりを、商工会活動を基軸に前進したいと思っております。

本年も八重瀬町商工会の更なる発展と活力ある町づくりに努力して参りますのでご協力を宜しくお願い申し上げますとともに、輝かしい新春の門出にあたり、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

☆理事会開催状況

第6回理事会

日時: 令和元年11月20日(水) 正午

場所: 具志頭改善センター2F会議室

出席者数 14名

第1号議案 新規加入会員の承認について

第2号議案 経営発達支援事業の遂行状況について

第7回理事会

日時: 令和元年12月18日(水) 正午

場所: 具志頭改善センター2F会議室

出席者数 16名

第1号議案 豪雨・台風被害に係る義援金拠出について

第2号議案 首里城再建に向けた支援金募集について

第3号議案 町議との意見交換会の開催について

第4号議案 新規加入会員の承認について

第22回商工会特産品フェアー ありんくりん市



10月25日(金)から27日(日)にかけて「沖縄の産業まつり」と同時に開催された「ありんくりん市」では、本会から新商品のアンケート調査としてアリスサロンが出展。「ヤギ」をテーマに開発したピザやホットドッグ、ハンバーガーの購入者に対してアンケートを実施し、今後の商品改良に役立つ声を集める機会となった。商工会では商品開発や販路開拓についても、様々なメニューで支援しておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

R1年分 確定申告作成相談随時受付中！！

所得税・消費税の確定申告の受付が2月17日(月)より開始いたします。

納付の期限は、所得税および復興所得税・贈与税が3月16日(月)、消費税および地方消費税は3月31日(火)までとなっています。商工会では確定申告の作成相談受付を行っていますのでどうぞご利用ください。

提出期限間近になりますと大変混みあいますのでお早目のご相談をお待ちしております。

《確定申告書作成のために、ご持参いただくもの》

- ・売上、経費等の集計表
- ・税務署より送付された、封書及びハガキ
- ・29・30年分の確定申告書の控え
- ・保険料の支払証明書
- ・国民健康保険及び介護保険料(役場にて証明書発行)、
- ・年金の支払証明
- ・認印(シャチハタは不可) ※その他内容により追加書類が必要になります。

※決算指導料(1件につき)

会員 所得税1,000円～、消費税1,000円～

※注意

マイナンバー制度施行に伴い、各種申告書にマイナンバーの記載が義務付けされております。特定個人情報を含む申告書の取り扱いについては、その紛失や漏洩等を防止する為の保全措置を講じることが求められていることから、令和元年度分から書面にて作成後、郵送提出となります。

☆カラベジ×グリーンベルト植栽活動☆

県の報告によると河川への赤土等土壌流出量のうち84%が農地からとなっています。「生産基準」「安全基準」「環境基準」の独自理念を設けるカラベジファーマーは、SDGsと環境に配慮した土づくりにこだわり、農地の土壌保全と赤土等流出対策で河川への流出防止対策にも取り組んでいます。

カラベジプロジェクトは12月14日(土)、ぐしかみ学童クラブの40名の親子とグリーンベルト植栽活動を行いました。最初に南の駅やえせにて沖縄の赤土流出などの現状と原因、その対策のための話をジオラマなどで分かり易く学んだ後、字大頓にあるカラベジファーマーの屋宜芳文氏の畑でベチバーの苗700本を植栽しました。

ベチバーはイネ科植物で枯れにくく成長が早い上、株でしか増えないので雑食化の懸念が少なく、またマルチング(敷草)として活用も可能でグリーンベルト植栽に多用されています。ベチバーの効果について、県農業研究センターの試験圃場では59%の抑制効果が確認されています。

カラベジプロジェクトでは今後もSDGsと環境に配慮した取り組みにより土壌保全と河川的环境汚染防止にも取り組んでいきます。



☆商業・サービス部会☆

「まちゼミ県内視察研修」

「まちゼミ」開催の先進地である沖縄市の視察研修会をおこない部会員10名で参加しました。沖縄市、那覇市浦添市、嘉手納町などの「まちゼミ」立上げ事例を学ぶ事が出来ました。また研修会終了後には懇親会も開催され情報交換する事も出来ました。今後は幹事会で議論を深めながら開催までに事務局とまちゼミ参加事業者の役割など整理し実現に向けて進めていきます。

首里城復元に向けた支援強募集について

本会では世界的な文化遺産でもあり県民の心の拠り所である首里城の一日も早い再建に向けた取り組みとして、会員事業所等の皆さまから支援金を募ることと致しました。下記により支援金の受付を行っておりますのでご協力をお願い申し上げます。

「首里城復元に伴う支援金」

募集期間：R1年12月19日～R2年1月31日

納付方法：商工会事務局にてお預かり

「事業計画作成セミナー」 「創業塾」

商工会では事業者が持続的な成長や発展を目的として「経営計画」を作成することを支援しており、「経営計画作成セミナー」を令和元年10月から令和2年1月にかけて開催。また、創業する事業者を支援することで地域経済の活性化を目指した「創業塾」も11月に実施しました。

それぞれのセミナーを受講した事業者の反応も良く個別に専門家を招聘するなど、それぞれの課題解決に繋がっており、興味のある事業者は商工会へご相談下さい。



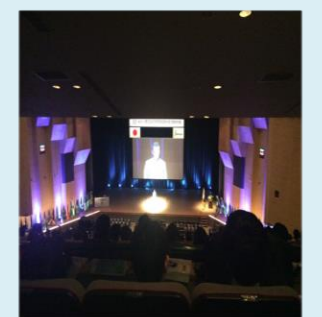
☆女性部花いっぱい運動☆

毎年この時期に実施している女性部の「花いっぱい運動」を実施。今年はマリーゴールドをプランターへ植え付け「南の駅やえせ」へ贈呈し、施設を利用する町内外の来訪者の歓迎に協力した。今後も女性らしい視点を活かした様々な事業を展開する予定である。



☆青年部活動☆

12/4～5に愛知県で開催された第21回商工会青年部全国大会に4名で参加してきました。部員が少ない青年部では女性部と交流をもって新規加入者の増加繋げた事例などが発表され大変参考になりました。大会終了後は名古屋城やトヨタ自動車博物館を視察。現地で元八重瀬町青年部員とも会い近況を報告し合いました。



☆新規加入会員☆

事業所名	代表者名	業種・事業内容	住所
株式会社 mo、st 企画設計室	外間 隼人	建築設計	字屋宜原 175-1 1G-2
玉城木工商店	玉城 智志	木材加工業	字港川 128 番地
トナキアイランド	大竹 祐司	HP制作・アナウンサー教育	字港川 192 メゾンメルヴェーユ 201
八喜運送	喜納 秀勝	運送業	字具志頭 1805-3



*R2年から担当職員にて会員の中からランダムに取材し紹介するコーナーです。

事業所名：トナキアイランド (代表者：大竹 祐司)

住所：八重瀬町字港川 192 メゾンメルヴェーユ 201

業種：ホームページ制作、修正、維持管理

連絡先：TEL：080-3445-7103

メール：ohtake@purenet.co.jp

ひとこと：

ホームページの効果が出ない、ランニングコストだけかかっている、もったいないと思いませんか？ネットビジネスはホームページの出来上がりが出発点。幾度となく修正を加えるだけで新たな販路が見えてきます。



【大竹代表】



【オフィス】